

国土交通省渡良瀬川河川事務所の被災状況とその対策について

平成23年3月14日13時00分現在

3月11日14時46分頃に発生した地震による、渡良瀬川河川事務所の管理施設に対して、工事に入るまでの安全対策と補修を下記のように行います。

| 地先名 | 被災内容 | 補修までの対策 | 補修方法 |
|--|--|--|--|
| 渡良瀬川 左岸 15.75k 右岸 15.75 ~ 16.5k 右岸 16.5k 右岸 17.25 ~ 17.5k 右岸 18.5k 左岸 19.25k 右岸 21.75k 左岸 24k 右岸 37k | 川表小段クラック（幅 10cm,長 10m） 天端クラック（幅 1cm,長 700m） 坂路取り付け部クラック（幅 0.9cm,長 8m） 天端クラック（幅 0.5cm,長 250m,段差 2cm） 天端クラック（幅 0.7cm,長 16m） 天端クラック（幅 0.5cm,長 500m） 天端クラック（幅 0.9cm,長 50m） 天端クラック（幅 1cm,長 7.3m） 法面に段差 30cm | 通行止め カラーコーンで仕切り 同 同 同 — カラーコーンで仕切り — — | クラックを除去し、築堤 砂を詰め、乳剤充填 同 同 同 同 同 同 同 法面補修を実施 |
| 矢場川 左岸 NO.39 | 天端クラック（幅 2cm,長 4m） | — | 砂を詰め、乳剤充填 |
| 藤川 左岸 NO.8 | 天端クラック（幅 1cm,長 32.6m） | — | 砂を詰め、乳剤充填 |
| 桐生川 右岸 9.2k | 石積み崩落（長 5m） | カラーコーンで仕切り | 石積み補修 |

なお、砂防施設には異常ありませんでした。